

課題3 地域特性

～若者の視点を生かした地域資源の掘り起こし～

休耕田を活用した地域の魅力づくり

【1 現状・課題】

- ある地域では、高齢化や土砂災害の影響により、休耕田が増え、地域の活力が低下しています。

【2 地域におけるこれまでの取組内容】

- 地域の魅力を掘り起こし、中山間地域の地域課題に取り組む地域外団体と若者たちが、自然環境や地域の歴史、休耕田を地域資源として捉え、自治会や地元の酒造会社等と協力し、休耕田で再び米を育て、地域オリジナルの酒づくりへの挑戦を始めました。
- 田植えや収穫時に地域外から多くの若者を呼び、地元農家に教えてもらいながら作業を行ったり、収穫祭や草刈り体験などのイベントを行い、住民と若者の交流の場をつくっています。

▼田植えの様子



【3 行政等からの支援】

- 市の区の魅力と活力向上推進事業補助金※1を交付し、地域資源の掘り起こしを支援しました。

※1【補助対象】3人以上で構成される団体

【補助限度額】初年度:100万円、2年度:70万円、3年度:35万円

【4 これまでの成果】

- 地域外の若者が定期的に集う機会を作ることで、地域住民と地域外の若者の関係づくりにつながっています。
- イベントなどに参加し地域の自然や取組に魅力を感じた若者が地域に移住しています。

【5 今後の更なる活性化のための取組の方向性】

- 共助の取組として地域では、今後も地域外の団体や若者などと協力して地域の魅力を発見・発信し、より多くの人を呼び込み地域を元気にしたいと考えています。
- 公助の取組として行政等では、地域団体やグループ等が連携して行う地域資源を活用したまちづくりを支援するため、地域からの求めに応じて補助金等※2の活用などを提案します。

※2 “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金、市社協の地域団体連携支援基金事業費助成金

☞ 他地区で展開する際のポイント

- ◎ 行動力のある若者や外部人材を積極的に受け入れることが大切です。
- ◎ 地域の課題が若者などのやりたいことや得意なことと結びつくことで、楽しく課題解決が進んだり、地域の持続可能性が高まるきっかけとなります。